

## 別紙

## 会 議 記 録 (1)

会議名称	令和5年度 第2回北本市社会教育委員の会議	
開会及び閉会日時	令和6年2月2日(金) 午後2時00分開会、午後3時15分閉会	
開催場所	北本市役所 委員会室2	
議長氏名	佐藤 豊明	
出席委員(者)氏名	大竹 達也、熊倉 秀幸、森川 和代、阪井 栄見子、樋田 雪江、眞下 美佐子、小澤 理絵、大橋 浩、井原 清子、佐藤 豊明、小野 純子、大芦 進	
欠席委員(者)氏名	大野 弥生子、佐野 吉弘、岩田 俊子	
説明者の職氏名	生涯学習課 主幹 堀内 尚徳、主任 金子 浩章	
事務局職員職氏名	教育部長 草野 智広 生涯学習課課長 櫻井 猛博、主席主幹 藤原 雅臣、主幹 堀内 尚徳 主任 金子 浩章 主任 矢久保 亜衣	
会議次第	1 開会 2 挨拶 3 議事 (1) 令和5年度北本市社会教育事業報告について (2) 第四次北本市生涯学習推進計画(案)について (3) その他 4 閉会	
配布資料	<p>【資料 1】 令和5年度北本市社会教育事業報告</p> <p>【資料 2】 家庭教育セミナー「ハートピア21」実施報告</p> <p>【資料 3】 北本市放課後子ども総合プランについて</p> <p>【資料 4】 令和6年北本市成人式実施報告</p> <p>【資料 5】 令和5年度市役所出前講座実施一覧表</p> <p>【資料 6】 令和5年度子ども大学きたもと実施報告</p> <p>【資料 7】 第57回北本市市民文化祭芸術展事業実績報告</p> <p>【資料 8】 第58回北本市市民文化祭～舞台発表～文化のつどい実績報告</p> <p>【別添資料1】 第四次北本市生涯学習推進計画(案)について</p> <p>【別添資料2】 令和5年度北本市教育行政の重点施策</p> <p>【別添資料3】 南部地区社会教育関係委員・職員研修会資料 「社会教育の活性化と役割について」</p> <p>【別添資料4】 北本市教育委員会・北本市人権教育推進委員会発行人権教育啓発資料『ふれあい』</p> <p>【配布】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 春の文化講演会「北里柴三郎博士の偉業」チラシ</li> <li>・ 第8回きたもとピアノフェスティバル チラシ</li> </ul>	

会 議 記 録 (2)

発 言 者	発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
	1. 開会
司会	(略)
	2. 挨拶
草野部長	(略)
	3. 議事
	(1) 令和5年度北本市社会教育事業報告について
事務局	資料1.1「豊かな心と健やかな体の育成」および2「家庭・地域の教
	育力の向上」について説明。
大竹委員	中丸小PTA会長から「スマイリーキクチ氏の講演(ハートピア21)が
	大変良かった」と伺っている。講演料は。
事務局	運営費等と合わせ、予算内(20万円超程度)で収めている。
委員長	成人式がとても華やかな印象を受けた。実行委員、出席者の様子は。
事務局	当日は(新)成人を祝福するような穏やかな日和の中、歓迎太鼓をはじめ
	「式を自分たちで作り上げたい」という実行委員の積極性、熱意を感じ
	た。外では賑やかだった出席者も、会場内では常識を踏まえ大変落ち着
	いており、厳粛に式を執り行うことができた。今回をよい例に、次回以
	降に伝えていきたいと考えている。
樋田委員	成人式実行委員による歓迎太鼓について、事前にどのくらい練習したの
	か。
事務局	「北本太鼓かばざくら」が練習している火曜の夜を中心に、10月から
	約10回程度行った。
阪井委員	成人式の出席率の推移はどうか。
事務局	しばらくの期間約75%を維持し続けている。
事務局	資料1.3「生涯学習・スポーツの振興」について説明。
森川委員	文化講演会について、大村記念館および北里博物館(東京)と連絡を取り
	ながら開催を決めることができた。紙幣と同じ髭のある写真をチラシに

会 議 記 録 (3)

発 言 者	発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
	使用した。参加依頼周知をお願いしたい。
事務局	大学講座は敷居が高いかもしれないが、過去実際に聴いてみると大変勉強になる。ピアノフェスティバルと合わせ、一人でも多くの御参加をお願いしたい。
	(2) 「第四次北本市生涯学習推進計画(案)」について
事務局	資料別添1について説明。 御意見等については、2月9日(金)までに生涯学習課へお寄せいただきたい。
樋田委員	「青少年育成指導者の養成」について、市民会議も急務であると考えているが、今後の計画は。
事務局	近隣他市町を参考にしながら、次世代のリーダー育成を念頭において、立案・実施していきたい。
阪井委員	「文化財の活用」について具体的に説明いただきたい。
事務局	今年はデーノタメ遺跡が国指定となる予定。先日も文化庁への訪問を行った。北本市の観光資源等としてさらに注目される。デーノタメ遺跡以外についても、遺跡保護活用計画を策定し、活用をしていく。
森川委員	「文化財の活用」について、10年間の計画に対して、事業等の実現に向けて「検討」ではなく具体性を持たせてほしい。
事務局	市内にはデーノタメ遺跡以外にも遺跡は点在しており、土地所有者との調整等様々な課題がある。担当課へ確認を取りながら進めていく。
阪井委員	計画の見直し時期は決まっているか。10年後は時代が一変してしまう。前期・後期など具体的に区切り、見直しをしてほしい。
事務局	必要に応じて見直しを行うが、各年度見直しを意識しながら計画を遂行していく。
大芦委員	遺跡と上尾道路設備との関係についてはどうか。
事務局	上尾道路の整備が進めば、遺跡発掘が進む可能性があり、期待したい。

会 議 記 録 (4)

発 言 者	発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
井原委員	第四期の計画策定にあたり、数値目標について工夫したことはあるか。
事務局	指標、数値について上位の計画と整合させている。
事務局	南部地区社会教育関係委員・職員研修会資料「社会教育の活性化と役割
	について」要点（以下3点）を説明。
	（1）社会教育施設、公民館の役割について、オンラインと対面のバラ
	ンス
	（2）社会教育行政職員および社会教育委員の役割について
	（3）地域学校協働活動に関して社会教育の役割について
	4. 閉会
小野委員	(略)
(大野副委員長代理)	

議事のでん末・概要を記載し、その相違なきを証するためここに署名する。  
 令和 6 年 3 月 5 日 委員長(会長)

佐藤 豊明